

5. その他のシステム

5. 1 特許番号へのハイパーリンク設定

クリップボードに保存しておいた特許番号を対象に、社内データベースや USPTO, espacenet へのハイパーリンク先を入手できます。

利用できる特許番号の形式・・・先頭2文字に, US, EP, WO, JP があるもの, また特開 55-123, 特開平 2001-123 など対象になります。全角でも半角でもかまいません。

特許番号をコピーしておき, SGshot を立ち上げ [CB/OK] をクリックすると, 案内画面に続いて, ハイパーリンク設定画面が表示されます。

特許番号ハイパーリンク設定

有効データの例 US5123123, EP0512345, WO0801234, JP550123, 特開2001-12345
蓄積していないリンク先を設定しても表示できません。(例; 日本特許はUSPTOには収録されていません)

対象データ 特開55-123
処理が終わるとクリップボードにハイパーリンクを設定したデータができています。

タイプの選定

アンカー付き 例 特開平5-123...
 URLのみ 例 http://...html

リンク先の設定

Text/USPTO or ecp@cenet
 PDF/esp@cenet
 社内DB/Iサーバ sepat.ipol.hitachi.co.jp
 社内DB/Aサーバ sepat2head.hitachi.co.jp

OK キャンセル

「対象データ」に、クリップボードにあった特許番号が表示されます。

「タイプの設定」・・・「アンカー付き」は、<A HREF=から始まるデータで、HTML ソース文にそのまま添付して利用できます。「URLのみ」は、http://から始まるデータで、Internet Explorer などのアドレス部分に直接貼り付けて利用できます。Word や Excel のリンク設定で利用するには、「URLのみ」を選択します。

「リンク先の設定」・・・国によって有効なリンク先が異なります。日本特許は社内 DB サーバ, または espacenet

を, USP は USPTO を, EP, PCT は espacenet を選択します。

特開 55 - 1 2 3

データ活用法・・・ワードなどで特許番号リストを作成しているとき, その番号にハイパーリンクを設定し, クリックするだけでその抄録や明細書を出すような使い方ができます。まず, 特許番号をドラッグ (マウス左をクリックしてなぞる) し, 次に SGshot を立上げ, ハイパーリンク設定を行ないます。

設定は瞬時に終わります。



終わったら, ワードに戻り, (白黒反転のまま), ハイパーリンクの挿入のアイコンをクリックします。

「ファイル名または web 頁名」のボックスにカーソルを置き, [Ctrl] を押したま

ハイパーリンクの挿入

リンク先: 表示文字列(T): 特開55-123 ヒント設定(P)...

ファイル名または Web ページ名(F):
またはリストから選択してください: 参照先:

まで [V] をクリックします。ボックスにリンク先が表示されますので, [OK] とします。

これで, 特許番号部分に

特開 55 - 1 2 3

ハイパーリンクが設定されます。特許番号をクリックすると, リンク先から抄録や明細書が読み出されて表示されます。

発展利用 1・・・数件をまとめて処理したり，そのとき特許番号だけでなく題名などを含む文章も対照にできます。ただし，結果はハイパーリンク設定画面の指示で，少しずつ異なります。

特開 5 5 - 1 2 3	電動機
特開 2002-67	洗濯機

実例；左のようなものを対象にしたとき，結果は以下ようになります。（リンク先は Espacenet の場合）

(1) アンカー付きの場合

キーボードに番号部分にリンクが設定され，題名などではその後ろに配置されます。

特開 55-123 電動機

特開 2002-67 洗濯機

(2) URL のみ指定の場合

http://以下はほぼ正常にできますが，題名が後ろにくっついていきます。また，複数件を同時に処理すると複数件の URL が得られます。よってこのままでは，Word や Excel のハイパーリンクの URL としては利用できません。Word などに張付けて，必要な URL のみをコピーして利用してください。

http://12. espacenet. com/dips/bnsviewer?CY=ep&LG=en&DB=PAJ&PN=JP55000123&ID=JP+355000123A++I + 電動機

http://12. espacenet. com/dips/bnsviewer?CY=ep&LG=en&DB=PAJ&PN=JP202000067&ID=JP2002000067A++J+ 洗濯機

(3) URL のみ指定の場合

MS ワードにおいては，キーボードの [Alt] を押したままマウスの左を押して動かすことで箱型領域をコピーすることができます。上記のような番号・題名リストにおいてこの使い方をすると番号だけをコピーできます。そうすると(2)のように題名などを含まない URL のみを得ることができます。

http://12. espacenet. com/dips/bnsviewer?CY=ep&LG=en&DB=PAJ&PN=JP55000123&ID=JP+355000123A++I +

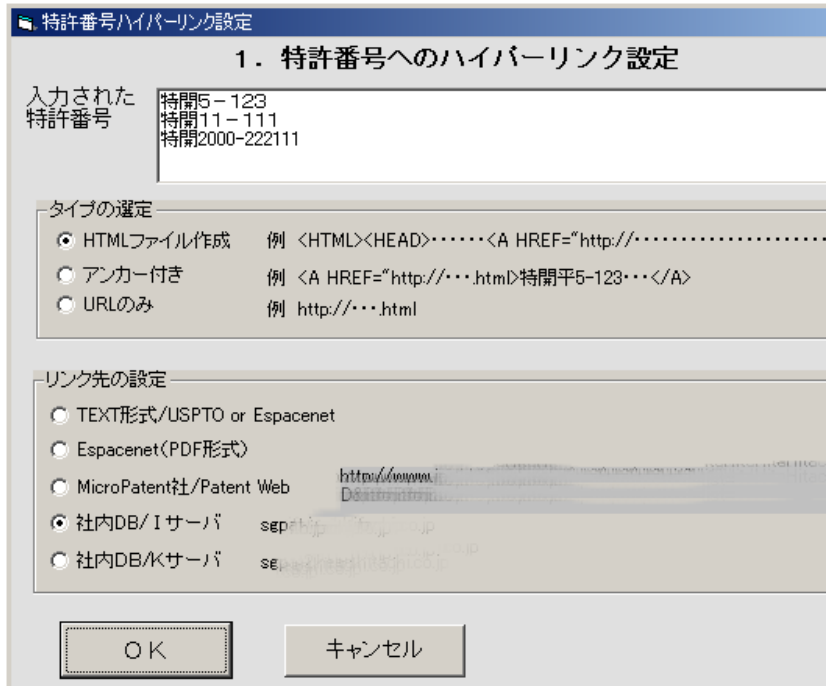
http://12. espacenet. com/dips/bnsviewer?CY=ep&LG=en&DB=PAJ&PN=JP202000067&ID=JP2002000067A++J+

注意・・・平成 5 年以降の公開公報は社内データベースへ，平成 4 年以前の公開公報は Espacenet へ，平成 6 年以前の公告公報は Micro Patent 社/Patent Web へという使い分けは，現在まだ SGshot ではできません。利用者において番号を選択して実施してください。

発展利用 2・・・Excel の複数特許に一挙にリンクを張り、それを活用する方法を説明します。

	A
1	特開5-123
2	特開11-111
3	特開2000-222111
4	

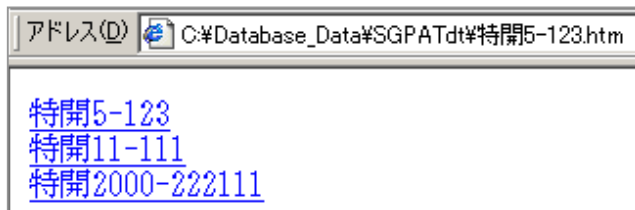
例えば、Excel に番号リストがあった場合、それをコピーします。



S Gshot を立ち上げて、「HTML ファイル作成」を選択します。

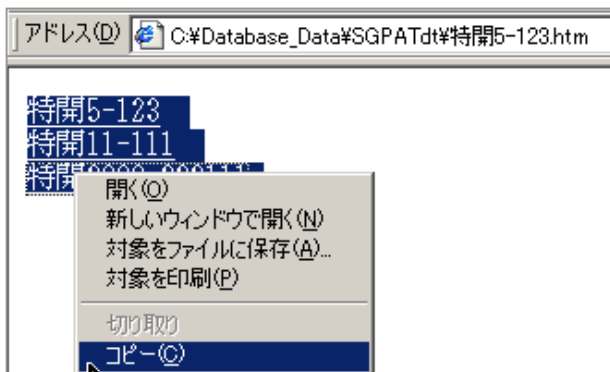
リンク先は妥当なものを選びます。

[OK] をクリックします。



ハイパーリンクの設定が完了すると、自動的にインターネットブラウザが立ち上がり、左のように表示されます。

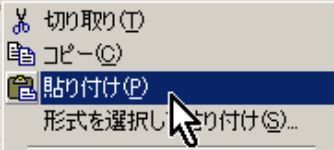
もし、インターネットブラウザが自動的に立ち上がらなかったら、1件目の特許番号を名称にした HTML ファイルが出来ているので、そのファイルをクリックして表示します。



ハイパーリンクの付いたこのデータをコピーします。

	A	B	C	D
1	特開5-123			
2	特開11-111			
3	特開2000-222111			
4				
5				

元の Excel ファイルに戻り、貼り付けます。



	A	B
1	特開5-123	特開5-123
2	特開11-111	特開11-111
3	特開2000-222111	特開2000-222111

番号のずれがないか、データの最後まで確認します。

これで、Excel ファイルの大量の特許番号にハイパーリンクの設定を完了しました。

もし、もとの番号列が不要なら削除してください。

5. 2 審査経過の照会

国内特許データベースの特許データや各種の特許リストを表示中に、審査経過を簡単に参照できます。

受付	作成日	[平9.12.18]	A83:審査	差出日	[平9.12.14]
受付	日	[平9.12.14]	方式完	現金	14000 円
受付	作成日	[平9.4.2]	A821:手続補正	差出日	[平9.12.14]
受付	日	[平9.12.14]	受付日	[平9.12.14]	方式完
受付	作成日	[平9.4.2]	A79:優先証明	差出日	[平9.12.14]
受付	日	[平9.12.14]	方式完		
受付	作成日	[平9.4.18]	A821:手続補正	差出日	[平9.12.14]
発送	作成日	[平9.7.2]	A111:願費指命	起案日	[平9.5.17]
発送	日	[平9.7.2]	発送	作成日	[平9.9.3]
発送	作成日	[平9.9.3]	A08:処分書	起案日	[平9.8.8]
発送	日	[平9.8.8]	発送	作成日	[平9.12.17]
発送	作成日	[平9.12.17]	A523:補正書	差出日	[平9.10.11]
発送	日	[平9.10.11]	方式完		

前の抄録 次の抄録 全文 RTF RTF97 印刷 2/10

特開平5-63918 平成5年3月12日 特願平2-402340 平成2年12月14日 12頁 1クレーム 未請求
ゼロックス コーポレイション <ロバート エイ スプレイグ>
H04N 1/04 104 A 7251-5C;B41J 2/445;G02B 26/10 B 8507-2K;G03G 15/04 116 9122-2H...
光学イメージングシステム

★出願の生死情報 審査段階で消滅 (2002/11/22)

(57)【要約】 (修正有) 【目的】 マルチチャネル光学イメージングシステムが働いていないときイメージングシステムの光学チャネルを再平衡させるシステムの提供。

【構成】 生の入力データを2進エンコーダ81でコード語に変換しコード語分解器82でインタリーブし差分エンコーダ55にビット重み付き順序で加える。イメージャ41の書込み応答は照度のパルス幅変調か駆動電圧の振幅変調により順次続くサブライン露光に対するビット重みに整合させられる。光検出器25はイメージャ41からの未補正光学出力強度を測定し、A/D変換器27はその強度測定値を対応の2進値に変換し、マイクロプロセッサ31によって最新強度テーブルとしてメモリ32内に構築される。制御器56はイメージャ41の書込みモード、補正係数を1から10まで同

まず、出願番号の部分のコピーします。このとき、その前後を少々含んでもかまいません。

例； 12日 特願平 2-402340 平成

番号は、国内特許データベース以外のどんなデータでも、特願平などで始まる出願番号の形をしておれば、利用可能です。また、「特許出願 平5-123」などの形でも利用可能です。

次に、SGshot を立ち上げて、[CB/OK]をクリックします。(フォルダやファイルはどこを選択していてもかまいません。)



審査経過の照会サービス

■基本操作法・・・コピーしてあった出願番号はIPDL用入力形式に変換されています。ここをクリックし、「経過情報(番号照会)」画面が表示されたら、番号入力欄に[Ctrl] + [V] で貼り付けて、「検索実行」をクリックしてください。

例 特願平3-12345をコピーした場合、H03-012345に変換されたデータが貼り付けられます。

まず[基本項目]が表示されますので、「[出願情報]」などをクリックすることで審査経過の詳細や登録後の状況などを表示できます。

■対象・・・IPDLに収録されているデータ。平成10年4月以降何かアクションが起きているもののみ、見ることができます。

案内が出るので、クリックします。

※不適当な番号の場合はこの画面の下に、注意事項が大きく表示されます。

経過情報(番号照会)

メニュー ニュース ヘルプ

四法 特許 実用 意匠 商標

番号種別 出願番号/書換登録申請番号

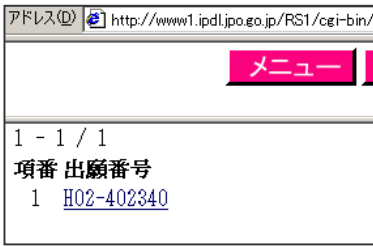
照会番号 H02-402340

検索実行 検索式クリア 文献蓄積情報

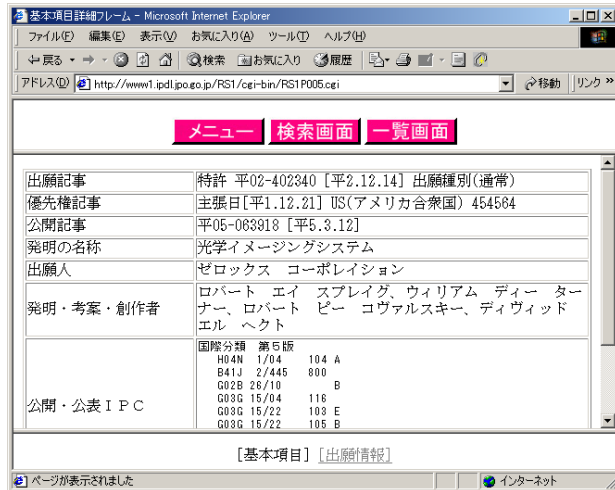
Internet Explorer が立ち上がって、特許庁のIPDLの番号入力画面が表示されます。

「照会番号」の横の入力ボックスにカーソルをもっていき、[Ctrl] + [V] で貼り付けます。(SGshotにより、H02-402340に変換されていますので、それを貼り付けるだけです。)

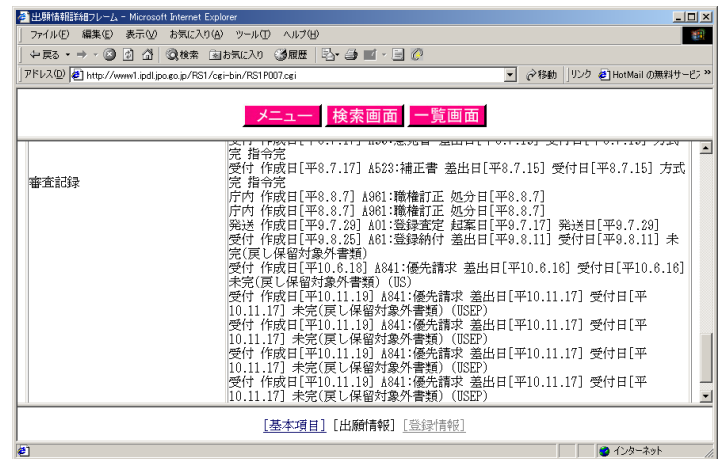
[検索実行] をクリックします。



案内画面が表示されるので、番号をクリックします。



最初は公報記載事項が表示されますので、下にある「出願情報」などをクリックします。そうすると、審査経過を見ることができます。

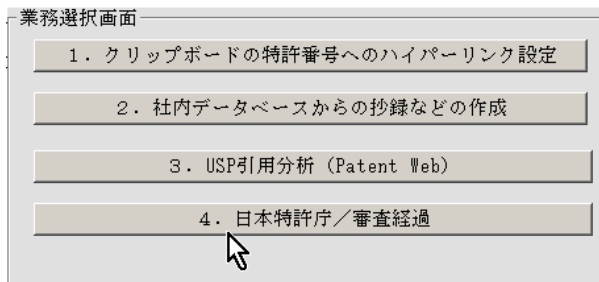


注1. 複数件の一括処理はできません。

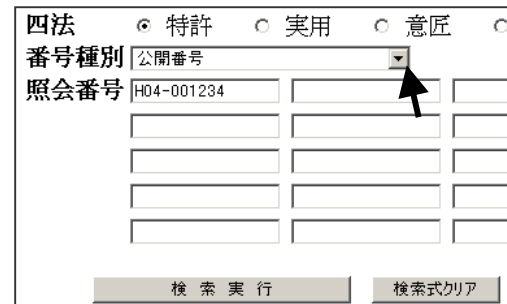
複数件をコピーしていても対象になるのは先頭的一件だけです。

注2. IPDLに接続するので、対象はIPDLで収録しているH10年4月以降、何かアクションのある特許のみ（その特許の最初から）参照可能です。

発展利用・・・公開番号，公告番号，特許番号での利用



出願番号の代わりに、公開番号など各種の番号でも質問できます。その場合は、[CB/OK]をクリックした直後に左の画面が出ますので、4. 日本特許庁/審査経過 を選択します。



番号を貼り付けるIPDLの画面の「番号種別」で、公開公報などと、正しく設定する必要があります。